

## 児童用端末活用 系統図

【1、2年生】※導入以外はカリキュラムを固定せず、教科やその他の時間に児童の実態に合わせて実践する。

区分	具体的な実践内容	身に付けたい情報活用能力
1. 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの導入授業</li> <li>・タッチパネル機能を活用し、ひらがなや漢字の書き取り、算数の計算問題等を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの起動、終了、アカウントへのログイン、ログアウトの仕方</li> <li>・目的に応じたアプリケーション（Jamboard、スライドなど）の選択と操作</li> </ul>
2. 問題解決・探求における情報活用の方法と理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のノート、図工の作品などをカメラで撮影し、記録・保存</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真の撮影や再生</li> <li>・変化を捉える方法</li> <li>・検索エンジンを使う</li> </ul>
3. 情報モラル、情報セキュリティなどについての理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入授業及び毎日の活用の中で、クロームブックを使用する際の約束を話し合い、規律の指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを利用する際の基本的なルール</li> <li>・生活上必要な、基本的な情報セキュリティ（IDとパスワード）</li> <li>・情報に関する自分や他者の権利</li> </ul>

3、4年生】※導入以外はカリキュラムを固定せず、教科やその他の時間に児童の実態に合わせて実践する。

区分	具体的な実践内容	身に付けたい情報活用能力
1. 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの導入授業</li> <li>・タッチパネル機能を活用し、漢字の書き取り、算数の計算問題等の実施</li> <li>・タイピングスキルを高める練習</li> <li>・Classroom で課題を提示して、提出させる授業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの起動、終了、アカウントへのログイン、ログアウトの仕方</li> <li>・目的に応じたアプリケーション（ドキュメント、ジャムボード、スライドなど）の選択と操作</li> <li>・キーボードによる簡単なタイピング入力（3分間に50文字程度）</li> <li>・様々な文字、言語を用いたタイピング（日本語、英語、Shift キーを押して大文字）</li> </ul>
2. 問題解決・探求における情報活用の方法と理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のノート、図工の作品、体育の取り組みの様子などをカメラで撮影し、記録・保存</li> <li>・調べ学習（1時間の授業の中で）</li> <li>・調べた結果を共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google ドキュメント、スライドの簡単な操作（文字入力、文字の種類、大きさ、色の変更、写真やイラストの挿入。簡単なアニメーションをつけるなど）</li> <li>・変化や問題点を捉える方法</li> <li>・インターネットの閲覧と、目的に応じた検索</li> <li>・情報活用の計画を立てる手順</li> <li>・メールアドレスを用いた共有の方法</li> </ul>
3. 情報モラル、情報セキュリティなどについての理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入授業及び毎日の活用の中で、クロームブックを使用する際の約束を話し合い、規律の指導</li> <li>・情報モラル授業（出前授業を活用して）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを利用する際の基本的なルール</li> <li>・生活上必要な、基本的な情報セキュリティ（IDとパスワード）</li> <li>・情報に関する自分や他者の権利</li> <li>・情報技術が悪用される危険性の理解</li> <li>・情報メディア利用による健康への影響の理解</li> </ul>

【5、6年生】※導入以外はカリキュラムを固定せず、教科やその他の時間に児童の実態に合わせて実践する。

区分	具体的な実践内容	身に付けたい情報活用能力
<p>1. 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの導入授業</li> <li>・タッチパネル機能を活用し、漢字の書き取り、算数の計算問題等を実施</li> <li>・タイピングスキルを高める練習</li> <li>・Classroom で課題を提示して、提出させる授業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クロームブックの起動、終了、アカウントへのログイン、ログアウトの仕方</li> <li>・キーボードによる正確な入力</li> <li>・目的に応じたアプリケーション（ドキュメント、スライド、Forms、スプレッドシートなど）の選択と操作</li> <li>・キーボードによる正確なタイピング入力（3分間で100文字以上）</li> <li>・簡単なショートカットキー（コピー、貼り付け、1つ戻る、全選択、保存など）</li> </ul>
<p>2. 問題解決・探求における情報活用の方法と理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のノート、図工の作品、体育の取組の様子などをカメラで撮影し、記録・保存する。</li> <li>・調べ学習（1時間の授業の中で）</li> <li>・調べた結果を共有する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットの閲覧と、目的に応じた検索</li> <li>・問題解決のための、情報活用計画を立てる手順</li> <li>・Excel を使った簡単なグラフの作成</li> <li>・自他の情報を組合わせて表現する方法</li> <li>・聞き手とのやり取りを含む効果的なプレゼンテーションの方法</li> </ul>
<p>3. 情報モラル、情報セキュリティーなどについての理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入授業及び毎日の活用の中で、クロームブックを使用する際の約束を話し合い、規律の指導を行う。</li> <li>・情報モラル授業（出前授業を活用して）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータを利用する際の基本的なルール</li> <li>・生活上必要な、基本的な情報セキュリティー（IDとパスワード）</li> <li>・情報に関する自分や他者の権利</li> <li>・情報技術が悪用される危険性の理解</li> <li>・情報メディア利用による健康への影響の理解</li> </ul>